

伐採に係る森林の状況報告書

令和5年1月10日

鹿児島市長 殿

【報告者】

住所  
氏名  
連絡先

届出書の提出者(伐採する権限を有する者)が報告を行う。

令和4年5月10日に提出した伐採及び伐採後の造林の届出書に係る森林につき次のとおり伐採を実施したので、森林法第10条の8第2項の規定により報告します。

1 森林の所在場所

(1) 造林の方法別の造林面積等の計画

鹿児島市	××町	大字	字	××、△△	地番
適合又は確認通知番号【 生流第〇〇〇号 】					

2 伐採の実施状況

伐採面積	0.71 ha(うち人工林 0.41 ha, 天然林 0.30 ha)		
伐採方法	皆伐・択抜	伐採率	100%
森林所有者(造林する者)の伐採跡地の確認の有無	有・無		
作業委託先	伐採作業を委託した場合は委託先を記入		
伐採樹種	すぎ、その他広葉樹		
伐採齢	60年(最低林齢 50年 ~ 最高林齢 60年)		
伐採の期間	令和4年 6月20日 ~ 令和4年12月20日		
集材方法	集材路・架線・その他( )		
集材路の幅員・延長	幅員 2.5 m	延長 80 m	

3 備考

転用の場合は、「〇〇として利用(〇年〇月~)」など転用後の用途、時期を記入。
--

注意事項

- 報告に係る森林の所在する市町村ごとに提出すること。
- 氏名を自署する場合には、押印を省略することができる。
- 森林の所在場所ごとに記載すること。
- 面積は、小数第2位まで記載し、第3位を四捨五入すること。
- 伐採率欄には、立木材積による伐採率を記載すること。
- 樹種は、すぎ、ひのき、まつ(あかまつ及びくろまつをいう。), からまつ, えぞまつ, とどまつ, その他の針葉樹, ふな, くぬぎ及びその他の広葉樹の別に区分して記載すること。
- 伐採齢欄には、伐採した森林が異齢林の場合においては、伐採した立木のうち最も多いものの年齢を記載し、最も年齢の低いものの年齢と最も年齢の高いものの年齢とを「〇~〇」のように記載すること。